【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 25-2-011

補助事業名 平成25年度 お年寄りが幸せに暮らせる社会を創る 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 いぶりたすけ愛

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

グループリビング運営者、生活者、グループリビング運営協議会会員、グループリビングを作りたい人や興味を持つ人、研究者、類似した共同性のある高齢者住宅の運営者とのネットワークを強化し、情報共有や問題解決ができる体制をつくる。またグループリビングの運営者、生活者が主体的に自分たちの生活の向上に取り組むことを促進していく。社会に対してグループリビングの「自立と共生の暮らし」の情報を発信し、全国に普及させるとともに、高齢者に対し高齢期の住まいの選択肢の一つとして認識できるように啓蒙活動を行う。

(2) 実施内容

- ① ワークショップ I N北見の開催 (http://glnet.sfc.keio.ac.jp/cn8/pg217.html)
 - 平成25年9月21日
 - 講演
 - ・ワークショップ
 - 見学会(じゅげむ館)



慶応義塾大学大江守之教授講演



ワークショップ

- ②ワークショップIN高砂の開催 (http://glnet.sfc.keio.ac.jp/cn8/pg178.html)
 - 平成25年11月30日
 - ・講演
 - 座談会
 - ・見学会(てのひら)



神戸女子大学上野勝代教授講演



座談会

- ③ワークショップ I N川崎の開催 (http://glnet.sfc.keio.ac.jp/)
 - 平成25年2月7日
 - ・講演
 - 座談会
 - · 見学会 (COCO宮内)





NPO法人グループリビング川崎理事長原眞澄氏講演

座談会(生活者、支援者の発表)

④ワークショップIN新座の開催(http://glnet.sfc.keio.ac.jp/cn8/pg152.html)

- 平成25年12月8日
- 講演
- 座談会
- 見学会(えんの森)



立教天字天字院星野友里氏講演



座談会(生活者の発表)

2 予想される事業実施効果

- ・HPや会報GLnetによる情報の発信により、グループリビングへの理解が深まる。
- ・ワークショップを通し見学会、生活者の意見などを聞き、関心が高まり入居率が あがる。また、運営を希望する団体も増える。
- ・訪問記、報告書により、グループリビングの正しい理解が分かりやすく伝わる。「自立と共生の暮らし」を発信することで社会の意識改革につながる。

3 本事業に係る成果物

(1)補助事業により作成したもの

GLnet会報NO. 4~6 (http://glnet.sfc.keio.ac.jp/)



G Lnet会報NO. 4



G Lnet会報NO. 5



G Lnet会報NO. 6

グループリビング訪問記 (http://glnet.sfc.keio.ac.jp/_userdata/2013houmonki.pdf)





訪問記表紙

訪問記目次

ワークショップ報告書(http://glnet.sfc.keio.ac.jp/cn8/pg221.html)







報告書目次

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名: 特定非営利活動法人いぶりたすけ愛(トクテイヒエイリカツドウホウ

ジン イブリタスケアイ)

住 所: 〒059-0023

北海道登別市桜木町3丁目2-10

代表者: 理事長 星川 光子担当者名: 理事長 星川 光子

電話番号: 0143-88-2626

F A X: 0143-81-2345

E - m a i l : iburi-ai@zpost.plala.or.jp
U R L : http://glnet.sfc.keio.ac.jp/